



〒104-0044  
東京都中央区明石町10-1  
聖路加国際大学礼拝堂  
TEL 5550-2416 (日曜)  
TEL 5550-7043 (平日)  
FAX 5550-7070  
E-mail: chapel@luke.ac.jp  
URL: <http://nssk.org/tokyo/church/luke>



「私は良い羊飼いである」(ヨハネによる福音書10章11節) チャペル奥左上壁画

#### 聖書に学ぶ会

- 第1・第2日曜日 午後12時30分 聖書を読む会
  - 第1・第3木曜日 午前10時 新約聖書
  - 第2・第4火曜日 午後5時30分 旧約聖書
- 場所…旧館2階 プライベートルーム／ロビー  
日程変更の場合があるため事前にご確認ください。

#### 巻頭メッセージ

## 一億総活躍社会への疑問

### 礼拝案内

#### 月・火・木・金・土曜日

■ 午前8時30分 朝の礼拝 トイスラーホール

#### 水曜日

■ 午前8時30分 聖餐式 トイスラーホール

※第2水曜、第3火曜、第3水曜の礼拝は午前8時45分～

#### 日曜日

■ 午前7時 聖餐式 トイスラーホール

■ 午前10時 日曜学校礼拝 チャペル

■ 午前10時30分 聖餐式・説教 チャペル

■ 午後5時 夕の礼拝 トイスラーホール

## チャプレンメッセージ

## 一億総活躍社会への疑問

司祭 バルナバ関 正勝

わたしたちの社会は、急速な勢いで少子高齢社会に突入しました。かつては少ない高齢者を多くの生産人口である若年層が支える構造でしたが、今はそれが逆転して、いわば逆三角形の状態が現実になっていきます。そこで国は生産性と社会性に直結させるために↓一億総活躍社会を実現するために若者に結婚と出産を声を大にして奨励しています。希望出生率一・八の大合唱です。「保育園落ちた日本死ね」との待機児童の悲痛な叫びをかき消すようにして。勿論、わたしは高齢社会を迎えて社会保障制度などを維持するためには生産に関わる現役世代の増加は待望されていることを自覚しています。しかし、一億総活躍社会と希望出生率が一体化して語られるとき、わたしたち一人ひとりのライフスタイルが国によって管理されるような疑問を懐きます。麻生財務相の発言「社会保障費の高騰に関連して「高齢化が悪いようなイメージをつくっている人がいっぱいいるが、子どもを産まない方が問題だ。」(2014/12) 関連する発言は都議会でも国会でも結婚しないことに対す

る差別発言が繰り返されています。俳優の福山雅治さんの結婚のとき、菅官房長官はTVで「この結婚を機に、ママさんたちが一緒に子供を産みたいとか、そういう形で国家に貢献してくれたらいいなと思っています。たくさん産んでください。」と語っていました。子どもは国家のために産むのでしょうか？ もしそうなるとしたら、かつて軍国日本がそうであったように子どものいない夫婦や家庭は冷たく差別されることになるのでしょうか？ しかもその子どもは生産を担える存在であることが要求されてしまいます。これは優生思想と連動しかねません。このことを敬老の月を迎えて、わたしは強く思います。エイジレスとかサクセスフルライフという言葉に耳にします。誰にもお世話にならない老後が期待されているのでしょうか。ここに現代の価値観——出来ると言う能力主義が表現されています。聖書は「裸でも恥ずかしがりはない」社会を語ります。何もできなくなつた存在が、実は若者に生きる勇氣と希望を伝える存在であることを記憶したいものです。